

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	3	1	成長著しくトランポリンなどの体を動かす活動が難しい。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	基準の職員数は配置し支援を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	0	心の利用者等については、トイレ等バリアフリー化が実施できていない。今後の検討課題である。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	個人レベルにとどまっている場合が多く、事業所としての業務改善にうまく結びつかない事もある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	評価については重く受け止め、検討している。改善可能な分については早急に改善している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	法人のHPに公開し、保護者にも周知している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	0	法人として検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	外部研修については積極的に活用している。
適切 な 支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	子どもと保護者のニーズをできる限り把握し、職員等の意見など総合的に判断をして作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	アセスメントツールを参考に発達段階に応じ作成している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	主に担当者が立案し、その後案をチーム職員で検討している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	利用者や季節などに応じプログラムを考えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	課題をきめ細やかに設定して支援している。

援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	基本的には個別活動及び集団活動の必要性等を検討し作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	朝終礼にて確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	朝終礼にて確認している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	日々の記録についてはしっかりと情報を共有できるようにしている。検証や改善については検討する余地はある。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	計画的に検討するように努めている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	0	0	行っている。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	児発管が参加し情報を提供している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1	0	主が学校と連携を取り行えている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	0	現在医ケア児についての受け入れはない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	0	担当者会議等を開催し情報共有と相互理解に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	4	0	今年度該当者なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	0	必要な研修を受けた。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	0	0	それぞれの学校で行われている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	0	0	こども部会に所属して会議等に出席している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	行えている。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	0	保護者にチラシ等配布して実施を広報している。 託児等を実施し参加しやすいように配慮している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	契約時に一通りの説明をおこない同意を得ている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	0	保護者会を定期的に開催。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	0	迅速な対応を心がけて対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	0	0	定期的に発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	3	0	0	月に一度活動内容等をのせたお便り「び〜とだより」を発行している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	0	0	現在の利用者については特に不便さを訴えられることはないが、今後必要に応じて検討していく。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	0	季節の行事で、地域の方との交流の場を設けている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	0	0	マニュアルを策定し訓練を行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0	0	避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	0	0	定期的実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	0	0	身体拘束を行う場合は（「緊急やむを得ず」身体拘束を実施する場合の留意点）を検討し実施する。またいち早い解除に向け支援方法を検討する。

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	0	0	アセスメントの際お家の方へ確認している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	0	0	事象があった際には情報の共有及び検証をしている。報告書は提出し、一件綴りにしているが、事例集などは作成してい